

地球温暖化対策はつがいちさくら協議会

地球温暖化防止活動推進員を中心とした有志9名が、100名以上の個人・法人会員を募り、平成18年3月10日に設立。

主に、家庭部門の温暖化対策を普及啓発し、環境にやさしい人づくり・まちづくりをめざし活動しています。廿日市市は合併により市域が広くなったため、より多くの市民に啓発するために年間を通じて市内各地の小学校や公民館を巡り、環境学習会を開催しています。

■会員数 個人：78人、法人：18社
団体数：2団体



活動のあゆみ

平成18年度 ● 出前講座【～継続】

- マイバッグ普及運動
- アイドリングストップキャンペーン
- 環境家計簿の普及啓発【～継続】
- エコクッキングの普及【～継続】

平成20年度 ● 小学校での地球温暖化防止教室の実施【～継続】

- エコカフェ（市民センターでの環境学習会）【～継続】
- イベントでの啓発活動【～継続】



今後の展望など

平成20年度から小学校や市民センターでの講座を始めて6年。子どもの数が減少し、子どもを取り巻く小学校や地域の事情も変わってきていると感じます。

今後の環境教育を進めるために、学校の先生と地域の団体、行政との関係づくりを進めていきたいと考えています。

主な活動

●地球温暖化防止教室

「水」「食」「ごみ」「省エネ」の4チームが市内の小学校で、地球温暖化と各テーマの関係や、温暖化防止に向けた取り組み（自分たちにも実践可能な取り組み）を分かりやすく説明。

各チームとも、実験やクイズ、エコクッキングなどを盛り込み、子どもたちが楽しみながら学べるよう工夫。

平成26年度は小学校で9回、361人を対象に実施。



●エコカフェ（環境学習会）

あまり環境問題に関心のない人にも気軽に参加してもらえよう、市内20カ所の市民センター（公民館）を巡り、エコカフェを開催。

エコクッキングと環境学習を組み合わせた「楽しくておいしくてためになる」内容で実施。

平成26年度は公民館で7回、103人を対象に実施。

*「エコカフェ」とは、「お茶でも飲みながら楽しくエコ談義でもしましょう！」という思いを込めている。



●イベントでの啓発活動

廿日市内で行われるイベントに出展し、エコクイズやエコチェック、エコのみ焼きの販売などを実施。多くの人に温暖化や環境問題に関心を持ってもらうとともに、自分たちができるエコ活動を啓発。

平成26年度は「はつがいち桜まつり」「はつがいち環境フェスタ」に出展し、約800人がエコクイズ、エコチェックに参加。「はつがいち環境フェスタ」では200人にエコのみ焼きを販売。



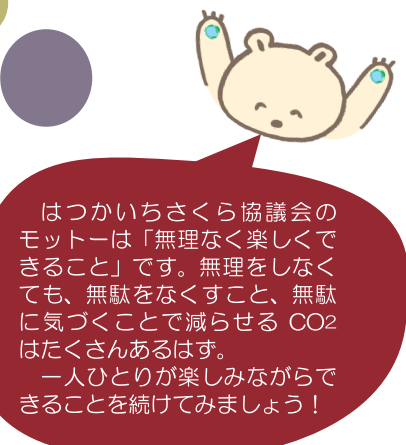
●環境家計簿の普及啓発

誰もが気軽に始められて、楽しく続けられる環境家計簿を平成25年度に作成。平成26年度はエコカフェにおいて普及啓発に努めた。



事務局連絡先

【住所】〒738-0014
廿日市市住吉2丁目2-14
廿日市市民活動センター内
メールボックス1-04
【TEL】082-258-3980(菅川)
【FAX】082-258-3980
【メール】mimai@xd5.so-net.ne.jp



はつがいちさくら協議会のモットーは「無理なく楽しくできること」です。無理をしなくても、無駄をなくすこと、無駄に気づくことで減らせるCO2はたくさんあるはず。一人ひとりが楽しみながらできることを続けてみましょう！